

## ▶ 床貫通立て配管振れ止め支持

### ▶ 床貫通配管支持金具

床貫通立て管の振れ止め支持するための配管支持金具

#### 床バンド類に使用される主材質

- 鉄製
- ステンレス製(SUS304)

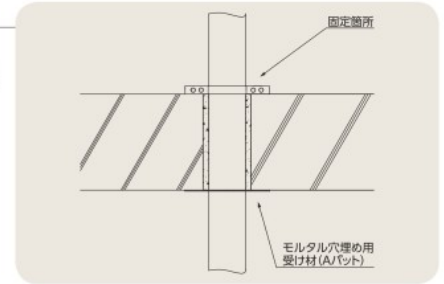
#### 表面処理(鉄製)

- 電気亜鉛めっき

#### 床バンド類に使用されるその他材料

- 防振ゴム(CR/NR)

#### ▶▶ 支持間隔(推奨)



固定	分類	固定箇所
	鋼管及びステンレス鋼管	最下階の床又は最上階の床
	鑄鉄管	最下階の床

#### ⚠ 床貫通配管支持金具ご使用上の注意

- ①床バンド類は、基本的に立て管の振れ止め支持を目的にした支持金具です。
- ②床バンド類は、立て管自体の重量を支える形状にはなっていません。
- ③記載されている配管分類の径にあった支持金具を、適切な支持間隔で正しくご使用ください。
- ④耐火二層管用床バンドは、耐火二層管の特性上、配管径が異なる場合がありますのでご相談ください。
- ⑤防振床バンド類は、内面に装着したゴムパットにより、パイプに

- ⑥対しての衝撃緩和の役目を果たしておりますが、その目的は防振支持の補助であり、振動伝達率を明確に軽減する効果はありません。尚、防振ゴムの耐熱温度は常温60℃までになります。
- ⑥床貫通部で防水処理等が行なわれる場合、施工状況を十分に確認の上、ご使用ください。尚、防振ゴムの耐熱温度は常温60℃までになります。
- ⑦ステン床バンド類で、SGP管に使用される場合、防食テープ処理を行ってから使用してください。
- ⑧その他、カタログ記載注意事項等をご確認の上、ご使用ください。

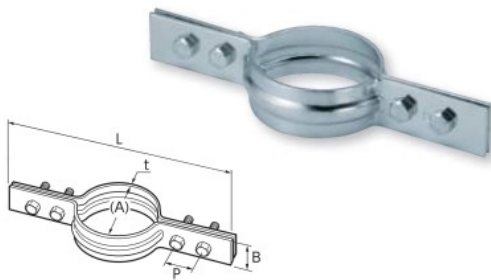
### — 床バンドBN付



N-010602

#### ▶▶ 特長・用途

■ 適合管：SGP(VP40A～VP100Aも併用できます) ■ 鉄製(電気亜鉛めっき)



コードNo.	管径称	適合配管径(A)	t×B	締付ボルトナット	L	P	入数
015	15A	21.7	2.3×25	M6×25	133	20	200
020	20A	27.2	2.3×25	M6×25	139	20	180
025	25A	34.0	2.3×25	M6×25	145	20	160
032	32A	42.7	2.3×25	M6×25	154	20	150
040	40A	48.6	2.3×25	M6×25	160	20	120
050	50A	60.5	2.3×25	M6×25	173	20	100
065	65A	76.3	3.0×25	M8×25	224	25	80
080	80A	89.1	3.0×25	M8×25	237	25	60
100	100A	114.3	3.0×25	M8×25	262	25	50

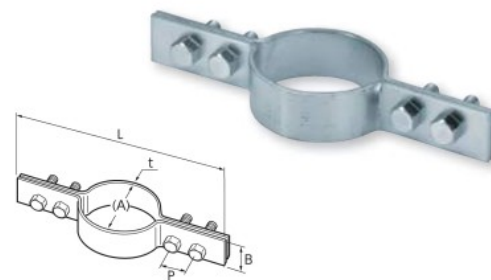
### — PC床バンドBN付



N-010630

#### ▶▶ 特長・用途

■ 適合管：塩ビライニング鋼管(VD/PC) ■ 鉄製(電気亜鉛めっき)



コードNo.	管径称	適合配管径(A)	t×B	締付ボルトナット	L	P	入数
015	15A	25.7	2.0×25	M6×25	152	20	50
020	20A	31.2	2.0×25	M6×25	157	20	50
025	25A	37.6	2.0×25	M8×25	164	20	50
032	32A	46.3	2.0×25	M8×25	172	20	50
040	40A	52.2	2.0×25	M8×25	178	20	50
050	50A	64.1	2.0×25	M8×25	190	20	50
065	65A	79.9	2.6×25	M8×25	227	25	50
080	80A	92.7	2.6×25	M8×25	240	25	50
100	100A	118.3	2.6×25	M8×25	265	25	50